

Youngsters' Science Festival

# 2024 「青少年のための科学の祭典」 東京大会 in 小金井

---

## 出展のご案内

---

開催日：2024年9月22日（日）

開会式 9時30分

第1部 10時00分 ～ 12時00分

第2部 13時00分 ～ 15時00分



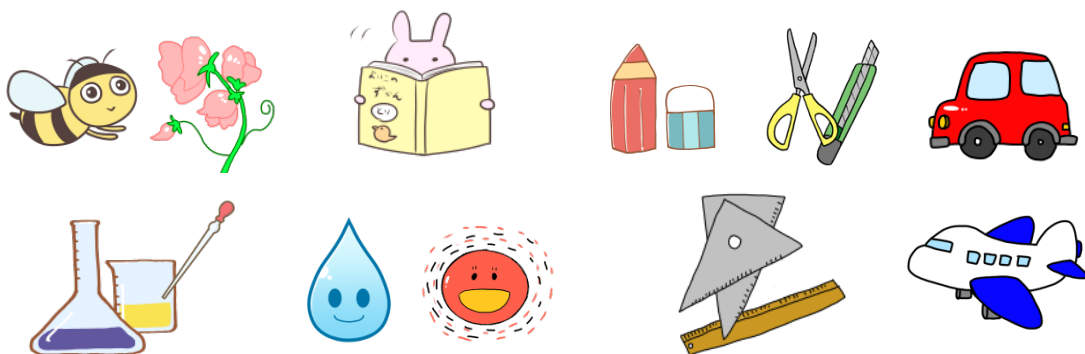
会場：東京学芸大学（小金井市貫井北町 4-1-1）

主催：2024「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井実行委員会・  
小金井市・小金井市教育委員会・東京学芸大学・  
国際ソロプチミスト東京一小金井

共催：東京農工大学/法政大学/小金井市商工会/NPO 法人ガリレオ工房/  
多摩信用金庫

大会 HP の URL：[https://www2.u-gakugei.ac.jp/~ysf\\_tk/index.html](https://www2.u-gakugei.ac.jp/~ysf_tk/index.html)

出展申込 Form の URL：<https://forms.office.com/r/4KJ4jeawgg>



## 大会会長ご挨拶

2024「青少年のための科学の祭典」  
東京大会 in 小金井大会会長  
白井 亨(しらい とおる)  
小金井市長



私たちの豊かな生活は、先人たちによる科学技術の発展に支えられてきました。これは世界共通の事象であります。わが国においても多くの研究者が世界を舞台に活躍され、その貢献は今や国境を越えて広がっています。

今日、地球規模で予測困難な時代を迎える中で、様々な課題は、もはや「他人事」で済まされるものではなく、科学の分野においても広い視野と深い思考が求められています。

しかし、近年、「子どもたちの理科離れ」が問題になっており、より一層、子どもたちに科学の楽しさ・おもしろさを伝えていかなければなりません。学校で学ぶ数式や学術用語は難解な場合も多いですが、自らの体験や経験を通じて彼らの好奇心を刺激することが肝要なのではないでしょうか。

多様な生物たちが織りなす生命の営み、自ら制作した模型が思ったとおりに動作しない悔しさ、初めて見る月のクレーターや夜空に輝く星々の観察など、子どもの頃に見た「科学への入り口」は、人々の心に強く残ります。今こそ、その思いを糧とした若い力を育て、次代を担う人材の確保と養成が急務であると言えます。

「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井は、コロナ禍を乗り越え、新たな一歩を踏み出します。幼児から小学生、そして大人たちまで、実験や工作を楽しむことができるイベントとして、多くの皆様のご来場をお待ちしています。

最後に、「科学の祭典」に開催に際し、多くの皆様にご協力をいただいております。関係するすべての皆様に深く感謝を申し上げます。

## これまでのあゆみ

小金井市には教育系や理工系大学をはじめとした高等教育機関、さらに民間や公立の研究機関も多くある地域です。また、ボランティア活動が盛んであり、市民の教育や科学に対する意識が高い地域でもあります。

2003年から3回にわたりサイエンスライブショーが開催されてきました。これを発展させてきた一大イベントが「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井です。今では実験や工作を体験できるブース形式の催しとして、市民の間ですっかり定着した大会になっています。この科学の祭典は、市にある団体関係者と市民が汗を流して協力し、地域の力で開催しています。「青少年のための科学の祭典」は、(公財)日本科学技術振興財団の事業の一環として全国各地で開催されていますが、小金井市の科学の祭典はその中でも地域に根差した極めて特色のある祭典として評価されています。

## 本祭典の目的

- ① 自然科学の面白さを青少年に体験してもらい、理科離れに歯止めをかけ、文と理を総合的に知る豊かな感性と知性を持つ青少年を地域の教育力により育成する。
- ② 教育と研究と地域産業のコラボレーションにより、地域に新たな文化を創造するとともに地域の活力を醸成する。

これまでに多くの子供たちが科学の魅力に出会い、貴重な体験をしてきました。また、教育機関と研究機関さらに地域経済を支える団体等が立場を超えて互いに協力して本科学の祭典を開催してきました。本科学の祭典は、着実に目的に向かって発展し続けています。

## 本大会の概要と実績

### 会場

緑に恵まれた広大な東京学芸大学のキャンパスを会場とします。

東京学芸大学 小金井キャンパス

(住所:東京都小金井市貫井北町 4-1-1)

武蔵小金井駅・北口より・・・

京王バス 5 番バス停【小平団地行】約 10 分

学芸大正門・下車 徒歩約 5 分

徒歩の場合は約 25 分

国分寺駅より・・・

京王バス 5 番バス停【武蔵小金井駅北口行】約 5 分

徒歩約 20 分

### 出展

様々な実験や工作等を来場者が行うことができるブースが出店のように出展されています。物理学・化学・生物学・地学・農学・工学等、様々な分野の科学の魅力が体験できるブースがあります。小・中・高・専門学校・大学の教育機関、研究機関、民間企業、行政、市民団体等の様々な人々によって各ブースは運営されています。最先端の研究者や科学コミュニケーターと子供たちが、一緒に科学を楽しむ様子が毎年見られています。また、2007年より小金井市内の中学生がボランティアとして、また、2011年より都立多摩科学技術高等学校の1年生がスタッフとして各ブースの運営に参加しています。

ブース数は約100で推移していましたが、2020年から感染症対策のため、対面式での実験・工作等は行われず、web型の科学の祭典を配信し、生徒作品展は会場を確保して開催してきました。昨年度からはいずれも対面型で実施しています。今年度も東京学芸大学で、いずれも対面型で開催します。

### 入場者数

対面型で実施した2019年までの来場者は1万人前後で、主な対象者は幼児から小中学生ですが、高校生や保護者の方も十分に楽しんでいただいております。入場は無料です。

本年度の開催は、安全上、ブース出展者の申告する対応可能な入場者人数に基づいて、事前登録による来場者数の制限を設けることにしています。

入場者制限の方法は、「屋内ブースにおいて教室に入る際に事前登録証をブース出展者に見せること」とします。ブース出展者は、入室の際に事前登録者であることを確認した上で、入場を許可してください。なお、1名の未成年入場者(事前登録者)2名の保護者(未登録者)の入室を許可しています。

## 広報

大会ホームページ、市報、新聞、雑誌、ポスターで広報活動を行っています。また、小金井市に加えて、近隣市の小中学校にチラシやポスターを配布しています。大会当日の様子がメディアに取り上げられた実績もあります。

## 過去の実績データ

対面開催 11 回分のデータを以下に示します。

回	年	ブース数	来場者数	中学生 ボランティア	高校生 ボランティア
5	2010	123	8,130	136	-
6	2011	120	7,330	100	265
7	2012	108	8,095	71	216
8	2013	106	8,340	57	214
9	2014	104	7,560	123	218
10	2015	101	10,755	53	202
11	2016	104	7,750	26	170
12	2017	100	10,345	30	195
13	2018	99	9,822	26	220
14	2019	88	7,800	21	211
18	2023	38	4,000	5	185

\*15-17回は、生徒作品展以外はwebにて開催。

## ブース出展のお誘い

本科学の祭典にご出展いただき、貴社・貴団体がをお持ちの素晴らしい知識や技術を青少年に科学の魅力として伝えて頂けませんでしょうか。また、現在取り組んでおられる青少年向けの企画や社会貢献活動を発表して頂く場としてもご利用していただくと幸いです。ご出展頂くことによつて、次のような意義や効果があります。

- ・青少年に科学の魅力を伝えるという社会貢献活動としてアピール
- ・「科学がどのように社会に役立つのか」を啓発
- ・貴社・貴団体の社会的イメージの向上
- ・貴社・貴団体の知識や技術を社会へダイレクトにアピール

是非とも、本祭典の趣意をご理解頂き、ご支援・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

## 出展要項

### 1. ブース出展協力金

1ブースあたり

企業:50,000円

学校関係、非営利団体、科学ボランティア:無料

### 2. ブースの基本

- ・実験・展示等は大学講義棟の教室で行いますので、出展内容には制限があります。
- ・机と椅子を活用できますが、終了時には現状復帰してください。
- ・教室に展示する出展タイトルは主催者が用意します。
- ・電源はAC100Vで、各教室の電気容量は20Aです。

### 3. 申込方法および申込期間(期限厳守)

2024年7月3日(水)~2024年7月17日(水)

Web(Form)でお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/4KJ4jeawgg>



- ・出展申込・内容調査書に基づき実行委員会で審査を行い、危険や不適切な点があると判断した場合には出展内容の変更や出展のお断りを行うことがあります。
- ・締切日を厳守してください。
- ・安全のため出展ブース数の上限はおよそ50としています。出展申込ブース数が会場収容可能数を超えた場合には、出展許可は抽選とさせていただきます。
- ・安全等を確認の上、出展の可否については8月10日頃にご連絡いたします。

### 4. 企業の方のブース出展金のお支払い方法

審査終了後、請求書をお送り致しますので、期日までにお振り込みをお願い致します。

※ 振込み手数料は出展者をご負担ください。

## 出展申込規約

### 1. 出展の承認

主催者は、「青少年のための科学の祭典」東京大会小金井の趣意に基づき、出展内容調査書を審査いたします。危険や不適切な点があると判断した場合には、出展をお断りすることがあります。安全管理上、今回の出展ブース数の上限はおよそ50としています。出展申込のブース数がこの数を超えた場合には、抽選とさせていただきます。

### 2. 出展申込後のキャンセル

出展申込後にキャンセルをされる場合は、書面にて主催者へ連絡してください。このとき、お申込いただいたブース出

展協力金を上限としたキャンセル料を請求いたします。申込者が上記金額を未払いの時は、ただちにこれを支払うものとし、申込者が既に支払った金額が上記相当金額を超えているときは、主催者より超過分を返還いたします。準備の日、当日の体調管理を行い、発熱、頭痛、喉の痛み、倦怠感など、感染症の疑いがある場合には、速やかに事務局に連絡して、出展を中止してください。

### 3. ブース位置の決定

ブース位置は出展ブース数と出展内容を考慮して主催者が決定します。主催者は入場者整理の都合上、または展示効果向上のためにブース位置を再配置する権利を有します。その際、出展申込者はブース位置の変更に対する賠償請求はできないものとし、

### 4. ブースの転貸等の禁止

出展申込者は、自社分の出展ブースを主催者の承諾なしに転貸、売買、交換あるいは譲渡することはできないものとします。

### 5. 出展物の設置および撤去

出展物の会場への搬入と設置および撤去は、事前に事務局が指定する日時に行うこととします。設置および撤去は出展者の責任で行うこととします。会期中の出展物の搬入、移動、搬出の際には主催者の承認を必要とします。

### 6. 商業活動

出展ブースにおける、広報、販売促進活動等については主催者にご相談ください。商品の販売は禁止いたします。

### 7. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について最善の注意を払いますが、損失または損害についてその責任を負わないものとし、

### 8. 損害賠償責任

出展者は出展内容に起因した事故または不注意等によって生じた会場設備・建造物および人身等に対する一切の損害について責任を負うものとし、

### 9. 祭典の中止

主催者は、天災等の不測の事態で開催を中止することがあります。主催者はこれによって生ずる金銭を含む全ての損害については責任を負わないものとし、科学の祭典開催の当日は、安全を確保するために安全管理委員が巡回し、実験方法等の変更等をお願いする場合があります。その場合は、必ず指示に従ってください。指示に従わない場合には、活動を中止していただきます。

### 10. 規約の遵守

出展者は、主催者が定める規約を遵守することに同意したものとします。規約に違反した場合には、理由の如何にかかわらず、出展を取りやめていただきます。この際生じる損害に対して、主催者は一切の責任を負わないものとし、

## 小中学生作品展示

—「科学的なものの見方・考え方」を確実に育てています—

本青少年のための科学の祭典には、小金井市小中学校の児童生徒の科学研究作品の出展ブースもあります。出展された作品は小金井市の複数の大学の教員によって審査されます。年々作品の科学的なレベルが上がってきており、優秀な作品が多くみられます。特に優秀と評価された作品には「大会会長賞」や「学芸大学学長賞」などが与えられます。この作品展を含む本青少年のための科学の祭典は、確実に学校での理科教育と地域の教育力の向上に貢献しています。

#### お問い合わせ先

2024「青少年のための科学の祭典」東京大会 in 小金井  
実行委員会事務局  
mail: ysf55tokyo.k@gmail.com  
tel: 090-7944-1900  
URL: [https://www2.u-gakugei.ac.jp/~ysf\\_tk/index.html](https://www2.u-gakugei.ac.jp/~ysf_tk/index.html)